平成 23 年 7 月 22 日 奈良市保健所生活衛生課 電話:0742-93-8395

放射性セシウムを含む稲わらを飼料として給与した牛肉の流通について(第5報)

国の暫定規制値を超える放射性セシウムを含む稲わらを飼料として与えていた牛の411頭(福島県二本松市、本宮市、郡山市、須賀川市、白河市、及び会津坂下町)が出荷された件で、奈良市内に流通しているとの情報がありました。これを受け調査した結果の概要は以下のとおりです。

事例 1

奈良県からの情報提供で1頭の牛肉の一部が奈良県内の食肉処理業者から奈良市内の1食肉販売店に流通した。

個体識別番号	と畜日	と畜場	仕入日	仕入数量	提供状況
02429-69653	4月15日	東京都	5月4日	16.5 kg	すべて販売済み

事例 2

大阪市からの情報提供で4頭の牛肉の一部が、大阪市内の食肉取扱業者からイズミヤ(株)の市内2店舗に流通した。

[概要]

- 1. 販売施設 イズミヤ学園前店、デイリーカナートイズミヤ新大宮店
- 2.商品名

国産交雑牛鉄板焼用(バラ)

140g

国産交雑牛焼肉用(バラ)

240 ~ 320g

3. 当該商品情報

当該品はすべて販売済み

個体識別番号	と畜日	と畜場	販売日	市内流通量	提供状況
03288-08074	5月16日	西宮市	6月1日	約 0.15kg	すべて販売済み
02750-10995	5月16日	西宮市	6月14日	約 0.53 kg	すべて販売済み
03621-07386	5月16日	西宮市	6月18日	約 0.65 kg	すべて販売済み
06375-03912	6月6日	西宮市	6月19日	約 1.96 kg	すべて販売済み

4. 施設での情報

流通した可能性のある施設においては、お客様にお知らせするための掲示を行っています。

今後の対応

今後も奈良市内への流通が確認されれば直ちに流通経路調査を実施し、市民の皆様へ情報提供していきます。

当該牛肉にかかる放射性物質による汚染の有無は確認されておりませんが、仮にこれらの牛肉を数回食べたとしても、医学的に影響が出ることはないといわれており、健康上の問題を過度に心配する必要はないと思われます。